



そよ風おもろ保育園だより

令和4年2月発行
そよ風おもろ保育園
☎ 098-866-0156
携帯 080-6481-1672



「特別保育」期間中にて多くのご家庭に登園自粛をご協力頂き誠にありがとうございます。
2月3日は節分の日として知られています。昔の人は悪いものや災いを鬼に例え、1年間の無病息災を願い豆をまいて追い払っていました。それが節分の行事として今でも行われているとされています。ぜひお家でも豆まきを楽しんで、福を呼び込み素敵な1年の始まりにしましょう。節分とは季節の分かれ目を表し、この日を境に季節は『春』へと変わっていきます。
季節の変わり目は体調を崩しやすいので、早寝、早起きの生活リズムを整え規則正しい生活を心がけ免疫力を上げましょう。

2月の予定

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3 節分の日	4	5
6	7	8	9 修了記念 延期	10 お弁当会	11 建国記念日 (休園)	12
13	14 個人面談	15	16	17	18	19 園内研修
20	21	22	23 天皇誕生日 (休園)	24	25 誕生会	26
27	28					

・身体測定・・・21日～25日
・個人面談・・・14日～18日(希望者のみ)
(*行事は変更、中止、延期になる場合があります)

3月の行事予定

- *3日(木) ひなまつり・誕生会
- *17日(木) 弁当会
- *21日(月) 春分の日(休園)
- *26日(土) 卒園式
職員研修
- *31日(水) 新年度準備
(協力願ひ)

【ご協力願ひ】

3月31日は、新年度の準備期間として設けています。子ども達の情報伝達や各クラス的环境整備、備品の用意、年間行事計画にむけての話し合いなど多岐に渡るため、家庭保育のご協力をお願い致します。

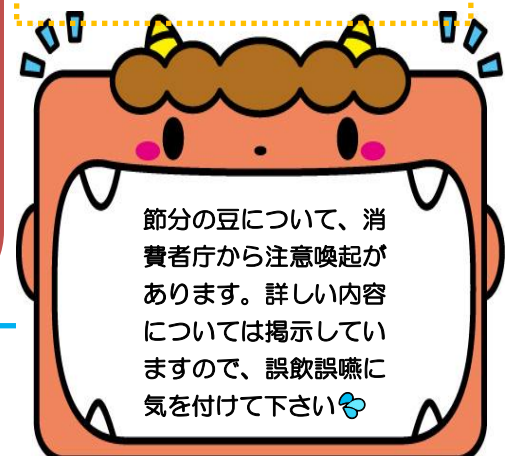


★2月14日～18日 の個人面談がですが、アプリからアンケートを取り希望者のみ電話にて行います。
★保育士の崎原優子先生、事務員の松原智里さんが新しく入りました。よろしくお願い致します！

2月生まれのお友だち



- *すみれ組*
- ・あいとさん(1歳)
- *たんぽぽ組*
- ・つむぎさん(2歳)
- ・りつさん(2歳)
- ・りくさん(2歳)
- *ちゅうりっぷ組*
- ・すすなさん(3歳)
- *ひまわり組*
- ・みおさん(4歳)



節分の豆について、消費者庁から注意喚起があります。詳しい内容については掲示していますので、誤飲誤嚥に気を付けて下さい。

★2月9日(水)に修了記念撮影は延期にします。★ゆい先生が産休に入りました。新しい命の誕生楽しみです！

クラスだより

すみれぐみ(0歳児)

- 今月のねらい
 - ・保育者に代弁してもらいながら言葉のやりとりを楽しむ
 - ・冬の季節を感じながら、身体をたくさん動かし友達と楽しく遊ぶ
- 絵本
 - ・ねないこだれだ
 - ・ごぶごぶ ごぼごぼ



たんぽぽぐみ(1歳児)

- 今月のねらい
 - ・身の回りのことを自ら行い、自分で出来たという自信に繋げる
 - ・異年齢児との関わりや進級する部屋で過ごし、慣れる
- 絵本
 - ・うずらちゃんのかくれんぼ



ちゅうりっぷぐみ(2歳児)

- 今月の狙い
 - ・はさみやのりなどを使い、保育者と一緒に楽しく製作をする。
- 絵本
 - ・なぜ、せつぶんには豆をまくの?(紙芝居)



ゆい・ひまわりぐみ(3・4歳児)

- 今月のねらい
 - ・身の回りのことを率先して自分でやろうとする
 - ・友達と協力しあったり、認め合い、自分の思いや力を発揮する
- 絵本
 - ・おなかのなかにおにがいる
 - ・ももたろう



最近の子ども達は自分の足でしっかりと歩行し、“行きたいところに行きたくて遊ぶ”ことや“使いたい玩具で遊ぶ”等、目的を持って行動するようになってきました。また、友達への興味や関わりも深まっており、登降園時に出迎えや見送りをしたり、触れ合うことを喜んだり仲間意識のような姿も芽生えています。
生活面では、“ズボンを履きたい”“手を洗いたい”等、自分でやりたいという姿も見られてきました。その思いを尊重しながら、出来た時には大いに褒め、次もやってみようとする意欲を育てながら、伸び伸びと自分を表現して生活が出来るようにしていきたいと思ひます。
寒い日が続きますが、身体を動かして楽しく過ごしていきましょうね♪



ズボンとパンツ(おむつ)の着脱が上手になり、保育者が援助しなくても自分で出来るようになってきた子ども達。中には上着の着脱も自分でやろうとする子の姿も見られています。今月のねらいにもあるように、身の回りのことを自ら行い、褒められることで、“自分で出来る”という自信になり、自己肯定感へと繋がります。大人が先回りしてやってあげるのではなく、「やってみよう」「出来るの見たいな」等と声をかけ、子どもが“自分でやってみよう”という気持ちを持ち、自分でやる経験と成功体験の積み重ねがポイントになりますよ。
次年度を意識し、進級クラスで過ごしたり保育環境を少し変化させていきます。発達不安や聞きたいこと等がありましたら気軽に声をかけて下さいね。



新年が明けて、あっという間に1ヵ月が過ぎました。時の流れと、子どもの成長の早さは驚くほど速いものですね。忙しい中ご家庭でお子さんと一緒に、お仕度などを頂きありがとうございます。ちゅうりっぷぐみは、1人でできることが更に増えお兄ちゃんお姉ちゃんの姿になってきました。
「自分でカバンの準備したよー！」と嬉しそうに話してくれたり、登園してから必要なものを所定の位置に自分で出し準備が終わると遊びの中に入ったり、お着換えの時に汚れた服を自分で畳み、できないときは「せんせー、できない」と自らしっかり言葉で伝えてくれます。この積み重ねが子どもたちをぐんぐんと成長させてくれるカギになります。今は、午睡明けのお布団畳に挑戦中ですがちゅうりっぷぐみで過ごす時間も残りわずかとなってきてしまいましたが、子どもたちとたくさん楽しみたいと思ひ出に残る日々にしていけたらと思います😊



一段と寒さが増してきましたが、子ども達は構いなく「外にいこう」と声をそろえてリクエストしてきます。外遊びの中でも人気のある鬼ごっこは、運動量が多く、走ったり、急に止まったり、体をひねるなど、様々な動きが身に付くなかで、相手はどう動くかを観察しながら、追いかけて逃げたりして走力を養い、又、周辺にも注意を払い自分でどのように動けばいいか判断したり集中力を高めたり、声を掛け合うことでゲームを楽しんでいます。ゆり組さんは、鬼にタッチされても、逃げる事に夢中になって自分が“鬼”になったという感覚がない事が多いです(笑)ひまわり組さんは、「OOがオニだよー」と周囲に知らせながら逃げる事や追いかけることを楽しんでいます！そして遊びが発展し、しっぽ取りやハンターごっこなど子ども達自身で遊びを広げてルールを作り、楽しむ姿が見られています。子ども達のやりたいことを尊重し、保育者も一緒に楽しみながら、時には遊びを見守りながら色々な遊びを充実させていきたいと思ひます。